



製品環境安全情報シート (AIS: Article Information Sheet)

会社名: 富士フイルム株式会社
〒106-8620 東京都港区西麻布2-26-30
連絡先: メディカルシステム事業部 電話 03(6271)1375
作成日: 27.05.2010
修正日: 30.06.2025

1. 製品

製品名:
富士ヘパリンチューブ
FUJI HEPARIN TUBE

2. 構成

主な成分は下記の通りです。

成分名	重量%
ポリプロピレン	85-100
添加剤	0.1-1.5

3. 有害性情報

本製品は、通常の取り扱い方法(本来の使用形態)において、健康に害を及ぼすことはありません。
検体を取り扱うときは、貴施設の検体取扱基準に従って感染防止を確実に行ってください。

4. 火災危険性及び消火方法

本製品は通常の条件下では、着火又は引火の危険性はありません。

製品の主構成成分の引火点、発火点

製品／主要構成成分	発火温度	Unit	引火点	Unit	密度	Unit
ポリプロピレン	>400	°C	N/Av		0.90	

燃焼時に発生するガス

燃焼時条件により異なりますが、二酸化炭素を発生します。

消火方法

消火には水噴霧、粉末、泡消火器を用いる事ができます。
消火の際は状況に応じて自給式保護具及び完全保護具を着用してください。

5. 廃棄上の注意

5.1 一般的な廃棄に関する注意

原則として、市町村条例等に従って分別し、適用できる回収、又は廃棄をして下さい。廃棄する場合には、許可を受けた廃棄物処理業者に委託する等により、焼却処理をして下さい。

5.2 本製品を廃棄する場合の注意

本製品を使用済み後、廃棄する場合は感染性産業廃棄物に該当しますので、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従い、焼却、溶融、滅菌、消毒等の処理をして下さい。また、委託して行う場合は、特別管理産業廃棄物処分量の免許を持った業者に、特別管理産業廃棄物管理票(マニフェスト)を添えて処理依頼をして下さい。

6. 輸送及び保管上の注意

6.1 輸送上の注意

本製品は、輸送に関する法令の危険物、安全表示規制対象には該当いたしません。使用済みの本製品を滅菌、消毒などの処理をせずに輸送する場合には 'UN3291 その他の医療廃棄物' に該当する場合があります。

6.2 保管上の注意

保管時の特に大きな危険性は知られていません。

7. その他

本シートの内容は発行時における知見に基づいて作成したものです。その作成目的は製品の環境安全に関わる情報を提供するものであって、性能品質を保証するものではありません。また、注意事項は通常の実取扱い(本来の使用形態)を対象としたものです。